

日本福音ルーテル教会 女性会連盟 第22期 147号

# 会報



総主題

「キリストが望んでおられる」 喜び・祈り・感謝

2013. 10. 15

発行 日本福音ルーテル  
教会女性会連盟  
〒169-0072 東京都新宿区  
大久保 1-14-14  
発行者 鈴木 直子  
編集者 寺嶋 文世  
印刷 平山印刷出版

## 主題聖句

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです。」  
テサロニケの信徒への手紙一 5.16～18

### あなたへ



## レインボーハウスってどんなところ？

社会福祉法人レインボーハウス福祉会

レインボーハウス施設長 鶴 順子

「障害を持つっていても皆と同じように働きたい」との願いのもと、1989年3月に障害を持った人達の働く場としてレインボーハウスは誕生しました。佐賀教会の敷地の中に、近くの中学校の廃材をもらって来てプレハブを建てさせていただきました。働く人もまだ少なく親や兄弟姉妹、教会の方々特にろう者の方々とボランティアさんと一緒にクッキーを作り、販売しながら将来に備えて主の助けを頼りに歩んできました。1992年、佐賀教会100周年記念事業改築の時教会の第二集会室を作業場として借りる事が出来本格的に活動を始めました。それまでの無認可の作業所が法的に認められなくなり2004年それまで貯めて来たお金と教会の方々や保護者その他篤志家の方々からの寄附を元に資金を調達し社会福祉法人として新たにスタートを切る事になりました。始めてから25年2～3人で始めた働きも今では、総勢57名の所帯となりお菓子作り、内職

作業、廃品回収等の作業を行っています。その間大勢の方々から助けていただきました。本当にありがたく感謝の気持ちでいっぱいです。現在濱田道明牧師が理事長をして下さり月に2回職員が聖書の学びや月1回利用者みんなで讃美歌を歌う会もしています。主の望みどおりのたえず祈り、たえず喜び、たえず感謝を献げて来た25年であったのか自信はありません。時にはよそ見をしたり主が後回しになったりして来た事もあったかもしれませんが、にもかかわらず主の恵みは、私たちの思いをはるかに越えて多くの、みなの手を与えて下さっています。道を備え手を引き背中を押し今日まで共に歩んで来て下さいました。みんなで心を合わせて祈る事が出来る恵みを心から感謝し、主の恵みの中で働ける事がどんなに大切で大きな喜びであるかを今一度心に刻んで常に祈りつつ、レインボーハウスの歩みを進めていきたいと思っています。